

いってみっが！「明治日本の産業革命遺産」

平成27年7月に世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」。鹿児島県内にも3つの構成資産があり、全体では8県11市にわたる23の構成資産になります。そして、このストーリーは身の回りの史跡や物語ともつながるものです。ぜひこの機会に構成資産を訪れてみましょう。



○日時：2017年1月28日(土) 9:30～17:00頃

○コース：寺山炭窯跡・関吉の疎水溝・尚古集成館・仙巖園(磯地区)

○案内：東川隆太郎(NPO法人かごしま探検の会)

○集合場所：①国分駅西口に9:20までに集合 9:30に出発します
②隼人駅前に9:30までに集合 9:40に出発します

○参加費：2000円(昼食代・仙巖園入園料・保険料)

○定員：40名(最少催行人数20名)

○申し込み方法：住所・氏名・性別・電話番号(当日も連絡がとれるもの)を明記の上、はがきかFAXでお申込みください。
1月14日(土)必着、ただし定員に達し次第締め切ります。

○申込先：鹿児島県旅行業協同組合 魅旅
いってみっが！「明治日本の産業革命遺産」係
はがき 〒892-0816 鹿児島市山下町17-5
FAX 099-225-8761

詳細は、申込み受付後お送りします、旅行条件書をご覧ください。

旅行企画実施 鹿児島県知事登録旅行業第2-216号

鹿児島県旅行業協同組合 魅旅 総合旅行業取扱管理者 坂下舞観奈
〒892-0816 鹿児島市山下町17-5 TEL 099-201-9897

-明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業とは？-

鹿児島市の磯地区にある旧集成館(「尚古集成館」(1865年竣工)「異人館」(1867年竣工)等)を含む遺産群。

幕末から明治期の日本における重工業分野(製鉄・製鋼、造船、石炭産業)の急速な産業化の道程を時間軸に沿って示す一連の近代化産業遺産群。九州を中心に日本各地の8県11市に立地するが、ストーリーでつながる日本の近代化を象徴する遺産群。平成27年7月のユネスコ世界遺産委員会にて、世界文化遺産登録。

本事業は、鹿児島県世界文化遺産課「近代化産業遺産普及・啓発事業」の一環で行うものです。

ツアーに関する問い合わせ

特定非営利活動法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会

〒892-0821 鹿児島市名山町3-9

TEL 099-227-5343